

【協議】校歌の制作方法について（再掲載）



●作詞、作曲について

【作成のパターン】

パターン	A	B	C	D	E	F
作詞	音楽家	教職員	公募	教職員	公募	音楽家
作曲	音楽家	音楽家	音楽家	教職員	教職員	教職員
費用概算	100万	50万+謝礼程度	50万	謝礼程度	謝礼程度	50万+謝礼程度

※作曲は音楽家か教職員に絞った。

※音楽家は50万円として計算。

※公募は費用なし。

※教職員は謝礼程度とした。

【参考】作曲者の制定 メリット&デメリット (再掲載)

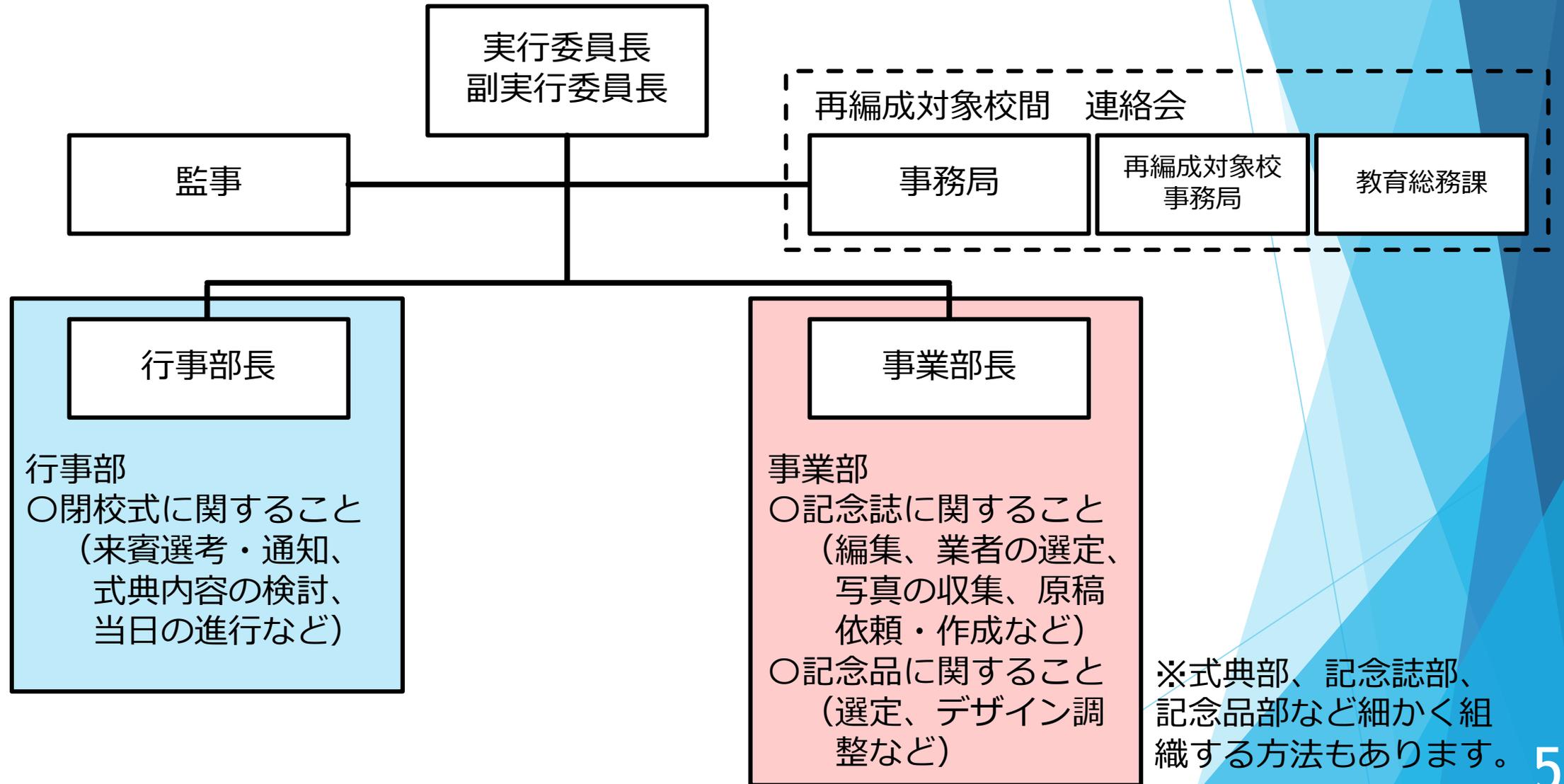
作曲者	メリット・デメリット	
音楽家	○メリット	<ul style="list-style-type: none">・制作までスムーズにできる。・校歌としてクオリティが高いものができる。
	●デメリット	<ul style="list-style-type: none">・費用がかかる。・音楽家を誰にするか選定に時間がかかる場合がある。
教職員	○メリット	<ul style="list-style-type: none">・学校や地域の特色を表現しやすい。・費用は謝礼程度。
	●デメリット	<ul style="list-style-type: none">・本業とは別になるので、負担がかかる。・誰も引き受ける方がいない可能性もある。



【参考】歌詞の制定方法 メリット&デメリット (再掲載)

制作方法	メリット・デメリット	
詞を公募	○メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの方の作品を広く収集することができる。 ・優秀な作品が出る可能性もある。 ・費用がかからない。
	●デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・児童や地域の方の思いが反映していないこともある。 ・著作権をチェックしなければいけない。
単語を公募し、 作詞を専門家に 依頼	○メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や地域の特色を表現しやすい。 ・校歌としてクオリティが高いものができる。
	●デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・単語を指定するなど、「縛り」があると専門家が制作しずらく、引き受けてくれない可能性がある。 ・費用がかかる。
イメージを伝え、 作詞を専門家に 依頼	○メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や地域の特色を表現しやすい。 ・校歌としてクオリティが高いものができる。 ・あまり「縛り」がないので、制作しやすい。
	●デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・作詞者自身の思いが入ってしまう場合もある。 ・費用がかかる。
専門家に 全面的に依頼	○メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・制作までスムーズにできる。
	●デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や地域のイメージとは乖離する校歌ができてしまう可能性がある。 ・費用がかかる。

閉校記念事業実行委員会の組織図(案)



校章決定までのスケジュールについて

- ①★第2回学校運営部会で校章候補の選定方法について協議 (令和元年12月11日)
- ②★第3回学校運営部会で募集要項の確認 (令和2年1月8日)
- ③ 校章デザインの募集 (令和2年12月～2月)
- ④ 校章デザインの回収及び一覧作成 (令和3年2月下旬)
- ⑤★学校運営部会で校章デザイン候補を絞り込み (令和3年3月)
- ⑥ ⑤の候補を再編成準備委員会で協議 (令和3年3月～4月)
- ⑦ 児童による投票 (令和3年4月頃)
- ⑧ 投票結果を受け、教育委員会定例会に報告 (総合教育会議で協議)

★は学校運営部会で協議します。